

備前市施策評価シート

(平成21年度事業)

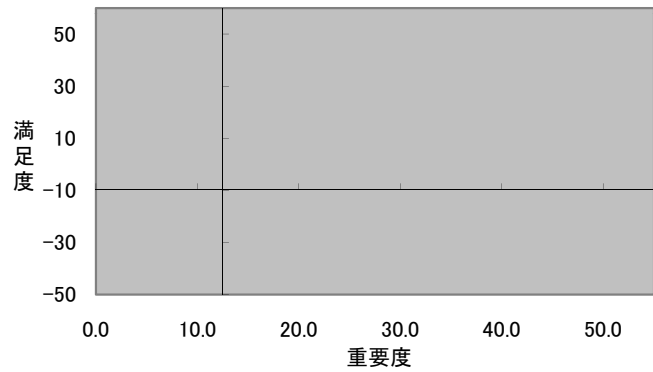
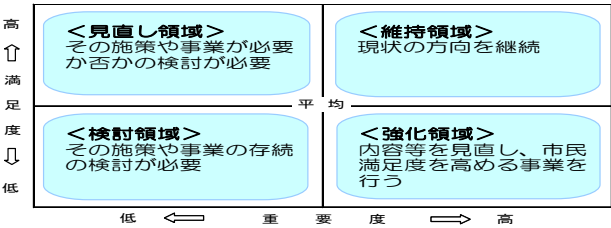
施策名 (小項目)	その他事務管理(企画)	コード	作成者	役職	企画課長
		06-01-10	氏名	藤原 一徳	
			電話	64-1871	
		このシート作成に要した時間		1.0 時間	

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	基本目標(大項目)	健全で自立したまちづくり
	基本施策(中項目)	簡素で効率的な行政運営
① 対象と目的 (誰のために、何のために)	市民が将来においても安全で安心して暮らせるよう、総合的なまちづくりの各種計画立案等を行う。	
② 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	特定地域活性化事業の各協議会は、会への負担金は高額であるが、補助金や財政的に有利な起債等があるため、引き続き入会する。地域審議会については、合併協議会で設置を決めているので、特に協議を要することはないが、平成23年3月までは必要である。	
③ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 地域審議会の開催 過疎地域の振興(日生地域) 離島地域の振興(日生地域「頭島・鹿久居島・鴻島・大多府島」) 辺地地域の振興(日生2地区「頭島・大多府島」、吉永5地区「多麻・加賀美・都留岐・和意谷・笹目」) 	

④ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H19	H20	H21	H22
重要度(%)				
満足度(%)				



調査結果に対するコメント、市民の反応等	内部事務であり、市民に直接接しないため、コメントはない。今後、各種計画策定の際には、平成20年1月1日より施行されている「パブリックコメント制度」により広く市民等の意見を聞くことができる。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

⑤ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H19	H20	H21			H22	未定
成果指標 過疎計画実施事業数	目標	事業	33	32	28	過疎地域の活性化を図る	H22	未定
	実績	事業	19	31	8		H23	未定
	達成率	%	57.6	96.9	28.6		H28	未定
	ベンチマーク						-	-
参考指標① 日生諸島への国費投入額	目標	百万	600	150	338	漁業振興と架橋整備の促進を図る	H22	700
	実績	百万	566	147	338		H23	700
	達成率	%	94.3	98.0	100.0		H28	700
	ベンチマーク						-	-
参考指標②	目標						H22	
	実績						H23	
	達成率	%					H28	
	ベンチマーク						-	-
参考指標③	目標						H22	
	実績						H23	
	達成率	%					H28	
	ベンチマーク						-	-

⑥ 施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									施策への 貢献度 ☆☆☆☆ ~ ☆	経費の 性質 義務的 経常的 その他
				平成19年度			平成20年度			平成21年度				
				直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数		
1 特定地域活性化事業	B	中国電源地域市町村振興協議会会費	内部管理	30	75	0.01	30	93	0.01	20	0	0.00	☆☆	その他
		岡山県過疎地域対策協議会会費	内部管理	49	150	0.02	45	93	0.01	41	1,022	0.13	☆☆☆	その他
		岡山県離島振興協議会負担金	内部管理	579	318	0.04	230	185	0.02	378	168	0.02	☆☆☆	その他
		中産間地域活性化対策事業	内部管理	0	75	0.01	0	185	0.02	188	1,782	0.21	☆☆	経常的
2 定住人口増加対策	C	定住化促進対策事務	内部管理	0	186	0.02	0	487	0.06	0	1,966	0.25	☆	人件費のみ
3 地域審議会事業	C	地域審議会事業	内部管理	0	0	0.00	0	0	0.00	0	76	0.01	☆	人件費のみ
		補助金・交付金事業調整	内部管理	0	558	0.06	0	244	0.03	23	245	0.03	☆☆	経常的
4 企画振興調整事業	C	行政施策等企画調整事業	内部管理	0	666	0.07	0	2,123	0.29	277	3,003	0.38	☆☆	経常的
		地域振興調査事業	内部管理	0	449	0.06	0	429	0.05	89	961	0.12	☆☆	経常的
5 合併関係関連事業	C	合併未調整事項関連事務	内部管理	0	0	0.00	0	185	0.02	0	93	0.01	☆☆	人件費のみ
		合併関係補助金・交付金等事務	内部管理	0	745	0.08	0	580	0.07	0	93	0.01	☆☆	人件費のみ
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				平成19年度			平成20年度			平成21年度				
				658	3,222	0.37	305	4,604	0.58	1,016	9,409	1.17		

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3	特定地域の活性化は、単独自治体だけでは解決できないこともあるため、協議会を通じて国・県等に要望し、事業の推進を図る必要がある。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3	現段階では、事業構成は適当である。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	特定地域活性化の各種事業実施は、地域振興、産業振興に寄与している。	
本年度(H22年度)取組内容 (課題解決状況)		過疎地域自立促進特別措置法に基づく過疎計画を策定する。過疎計画は日生地域のみを対象となるが、備前市全体のメリットも考え、実行可能性を十分検討した上で策定する必要がある。	
翌年度(H23年度)取組目標		本市総合計画は平成19年度に策定したものであり、策定5年目の23年度において所要の見直しを行う。	
二次評価者コメント		本年度は過疎計画を策定しますが、地域にとって必要な事業を必要な規模で計上してください。過大なものは、後年度の負担になります。	
役職 総務部長 氏名 馬場 鉄二			
		基本施策への 貢献度 3 中立	